

劇団名古屋

創立六十周年記念公演 第1弾

〈街風〉
人びと劇場〉VOL.6

◆後援◆
愛知県
名古屋市
愛知県教育委員会
名古屋市教育委員会
名古屋演劇鑑賞会
名古屋演劇鑑賞会
愛知芸術文化協会(ANET)



稲垣親切堂

堀川の畔にて

作/吉村登 演出/久保田明

日時

2017年

6月16日(金) 午後7時

17日(土) 午後2時
午後6時30分

料金 ※全自由席 ※開場は各30分前

一般 3000円

シニア 2700円

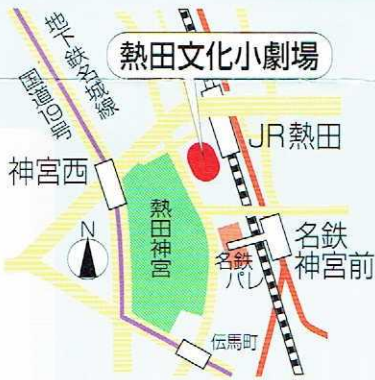
※65歳以上の方
中高生以下 1500円

会場

名古屋市熱田文化小劇場

名古屋市熱田区神宮3-1-15

この店には
どえりやあええもんが
埋まつとるでよお
たのしみにしとったって。



- JR東海道本線「熱田」駅徒歩1分
- 地下鉄4号線(名城線)
「神宮西」駅2番出口東へ徒歩5分
- 名鉄名古屋本線「神宮前」駅西口
北へ徒歩8分

〈チケットのお求めは〉

熱田文化小劇場
TEL 052-682-0222

名古屋演劇鑑賞会
TEL 052-932-3739

愛知芸術文化センター内
プレイガイド
TEL 052-972-0430



〈チケットのお求め・問い合わせ〉

劇団名古屋

〒456-0018

名古屋市熱田区新尾頭2-2-19

TEL/FAX 052-682-6014

〈携帯電話〉090-1725-9772(谷川)



携帯からも
アクセスできます

http://gekidan758.fcweb.com
gekidannagoya@yahoo.co.jp

劇団名古屋 創立六十周年記念公演 第一弾

〈街人びと劇場〉Vol.6

稲垣親切堂

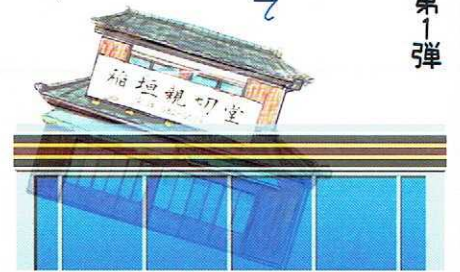
堀川の畔にて

この地この時代を

共に生きる人びとに贈る

劇団名古屋の傑作創作劇!

(2009年に初演)



戦中、激しい空襲の惨禍を受けた名古屋市熱田区堀川端の、とある下町。

その一角に、「稲垣親切堂」という看板を掲げた古い金物店が建っている。稲垣テルは、夫亡き後女手ひとつで親切堂を切り盛りし、三人の娘たちを育て上げてきた。

さて、二〇〇七年春。

今やこの「稲垣親切堂」、大型スーパーやホームセンター、百貨店の客を奪われ、開店休業の状態である。しかし女主人テルの意気は一向に衰えず、今日も今日とて、店の看板よろしく、下町のお助け婆さんとして忙しく町内を駆け回っていた。

そんなテルを待ち受けていたのは、三人の娘と婿たちと孫たちによる親族会議。区画整理の対象となり、土地の一部が削られることになったこの稲垣家をどうするか……。これを機に親切堂を廃業し、長女松江と次女竹子とでコンビニエンス・ストアを開業したいと、思わぬ計画がテルに突きつけられた。

なんでもありの便利なコンビニに衣替え!? が、なんでも揃う便利なコンビニに衣替え!?

揺れる家族たちの思いをよそに、断固反対するテルと娘たちとの対決が続く中、庭から思いもかけぬ掘り出し物が見つかった――!

忘れ去られていたこの地この家の、六十余年の歴史がふいに立ちのぼってくる。

作者 吉村登さんのこと

劇団名古屋附属演劇研究所 第五期卒業生。
戯曲『風の樹』が名古屋文化振興賞佳作に選ばれ、1998年「反核名古屋舞台人のCAV」で上演される。
1999年には、日本で働く日系ブラジル人を描いた『ブラジルの花嫁』が、劇団名古屋によって上演され、同年度の名古屋市民芸術祭賞を受賞した。さらに2007年にはプロレタリア作家山崎樹の小説『セメント樽の中の手紙』と、現代自動車産業で働く青年の過労死を重層的に描いた『セメント樽の中の手紙2007』が、劇団名古屋創立五十周年記念公演として上演される。他に劇団なんじゅんじゅんが長く上演し続けた『雨ニモケケス野ざらし紀行』がある。
著作に戯曲集『気骨の祭典』、小説集『団塊進走曲』『木ニナル』『ぼんぼわん』『原野のフシ』、『異聞』など。また、楽しみながら書く自分史『もある。中津川市に在住。』

稲垣テル
ユウコトモ



稲垣松江
大矢真弓



稲垣幸次
谷川伸彦



稲垣千恵
内藤美紗友



稲垣達也
神谷隼人



麦島竹子
阿南留佳



麦島健夫
倉橋健



麦島奈々
伊藤美穂



稲垣梅緒
鳥羽由紀子
(劇団創立50周年)



長谷部正太郎
成瀬勝洋



長谷部えみ
川添陽子



松井祐治
伊藤順一



山之内公平
若浜了吉



江尻真由
杉山知穂



鬼頭トメ
佐久間孝子



作 吉村登

演出 久保田明

舞台美術 松本ひろし

大道具製作 ステージクラブ三舞

照明 稲垣清行

音響 後藤佳子

舞台監督 小木曾満

舞台監督助手兼小道具 神谷隼人

衣裳 川添陽子

演出助手 内藤美紗友

制作 谷川伸彦

岩田史郎

大矢真弓

宣伝美術 立松泰博

協力 岩崎毅

藤田へめぐ

鶴山章

すぎむらとしはる

50期研究生 大田研二 星山幸江 高橋里英 三島由佳 丹羽尚子 宮川久美 野呂賢三 村瀬芳之 原悠貴

もう一度挑戦してみませんか

JR・名鉄・市営地下鉄/バス 金山駅下車すぐ

詳細は劇団名古屋までお問い合わせください。

劇団名古屋附属演劇研究所

〒456-0018 名古屋市熱田区新尾頭2-2-19

(昼間) シニアの部 募集

TEL/FAX 052-682-6014

2017年10月 開講

〈携帯電話〉090-1725-9772 (谷川) gekidannagoya@yahoo.co.jp